

# 震災を経験した高校生は避難所をどう見たか

～アンケートを通してわかったこと～

石川県立飯田高等学校 3年 末政・船  
2年 大畠

## 発表の流れ

- ① アンケートを実施した動機
  - ② アンケートの概要
  - ③ アンケート結果
  - ④ まとめ
  - ⑤ 理想の避難所をつくるための提言
- 

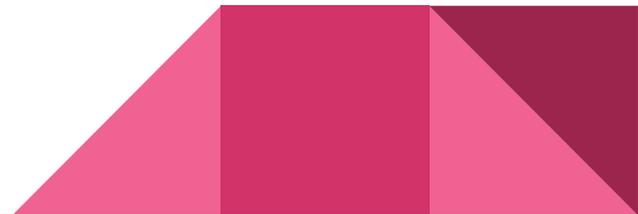
## ①アンケートを実施した動機

「災害時に高校生ができることはなにか」



避難所 に着目

震災を経験した高校生にアンケート



## ②アンケートの概要

対象：飯田高校生（142人）

男68人 女68人 回答しない6人

- ・発災当時の状況
- ・避難所で困ったこと
- ・避難所でのお手伝いについて
- ・避難生活に対して思ったこと

5セクション中1個目のセクション

### 令和6年能登半島地震 避難所生活に関するアンケート

B I U ↻ ↵

私たちはゆめかなの探究で令和6年能登半島地震の避難所生活に関する調査を行っています。このアンケートで全校の皆さんの避難所生活に関する意見をまとめたいと考えています。所要時間は5分程度です。ご協力をお願いいたします。（3年 末政・船 2年 大島）

学年\*

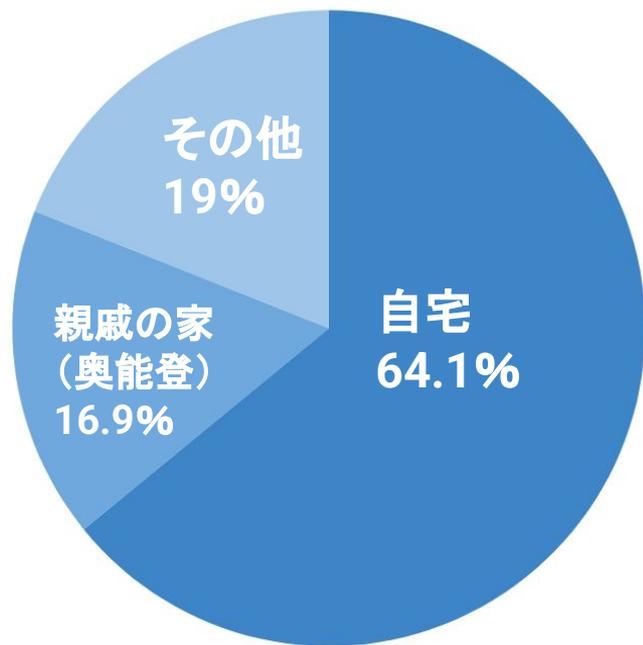
1年生

2年生

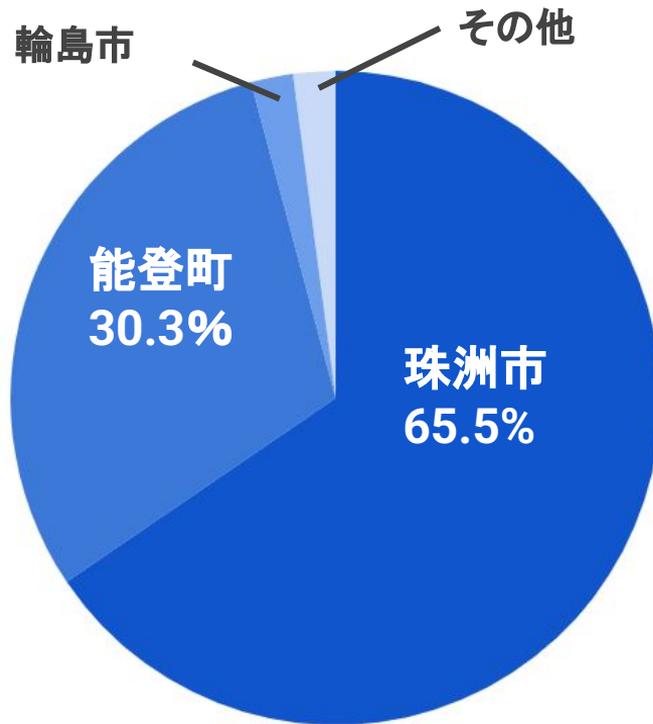
3年生

### ③アンケート結果

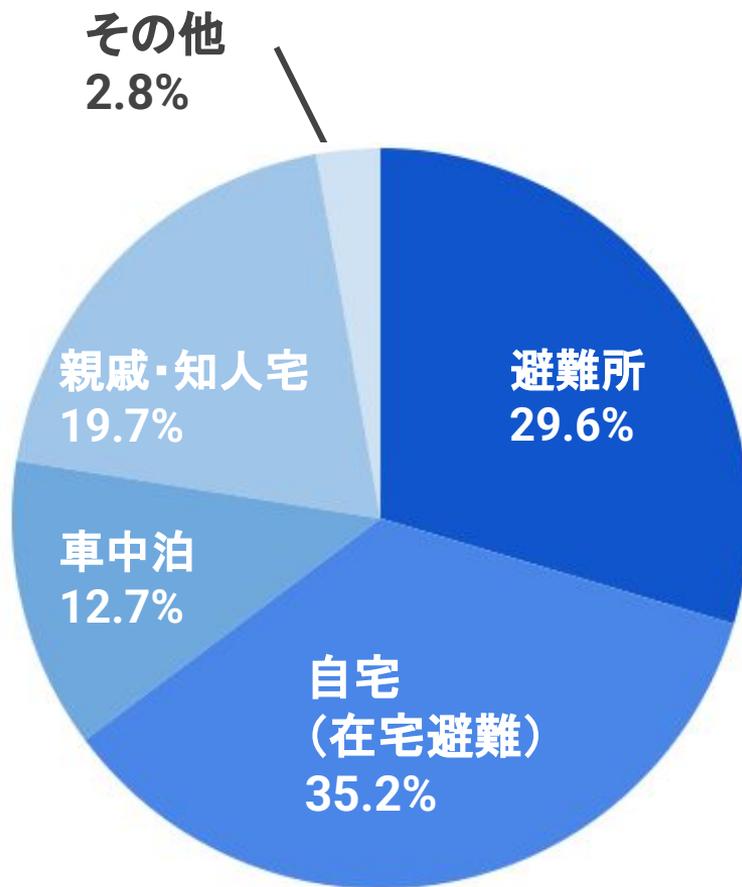
Q1 発災時どこにいましたか



Q2 発災時の住所はどこにありましたか



## Q3 発災から1週間後の時点でどこに避難していましたか？

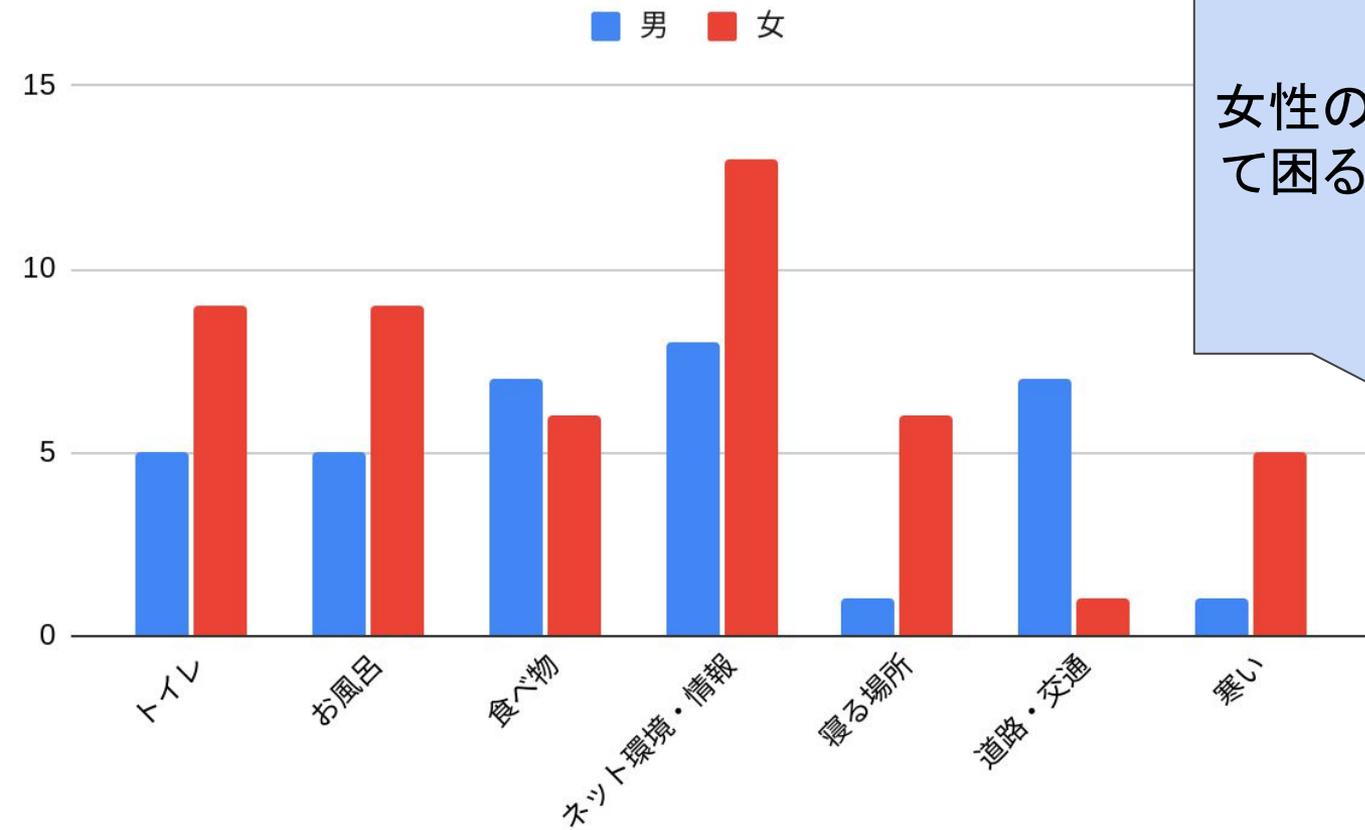


「避難所」約3割

→在宅避難を選択した人が多い



# 「性別」×「困ったこと」



女性の方が生活するにあたって困ることがやや多い傾向にある

# 「避難場所」×「困ったこと」

## 避難所

トイレ、お風呂、プライベートがない、寝る場所がない、避難所運営

## 親戚や知人宅

お風呂、食べ物、電波がない

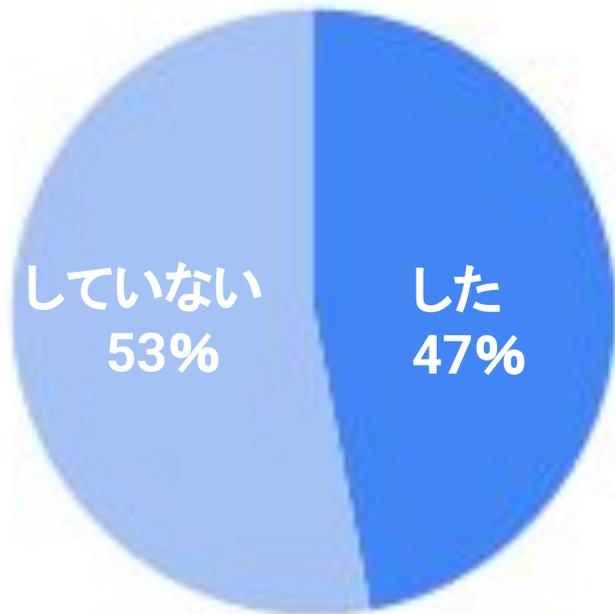
## 在宅避難

行動するのが困難、水や電気がない、情報がない

## 車中泊

電波がない、水があまり使えない、ストレス

## Q5 (1) 避難所の活動を手伝いましたか？

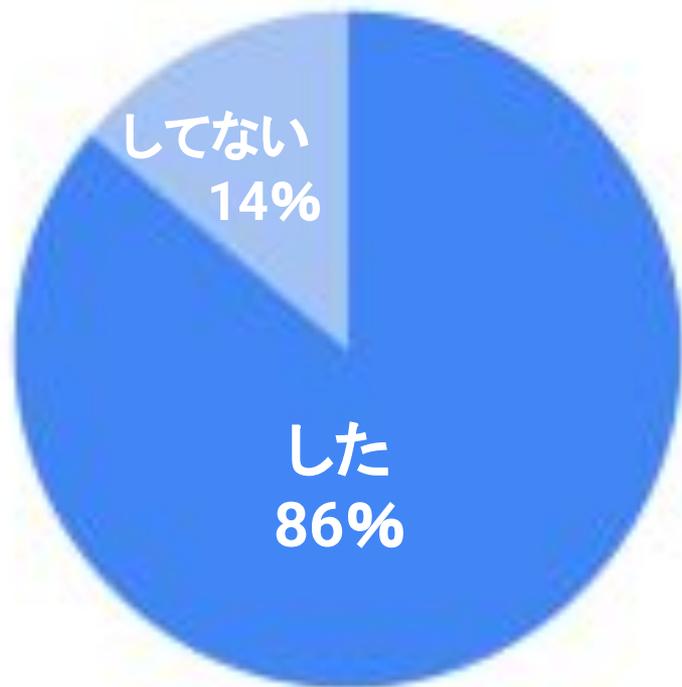


した (男性:33人 女性:32人)

していない(男性:35人 女性:36人)

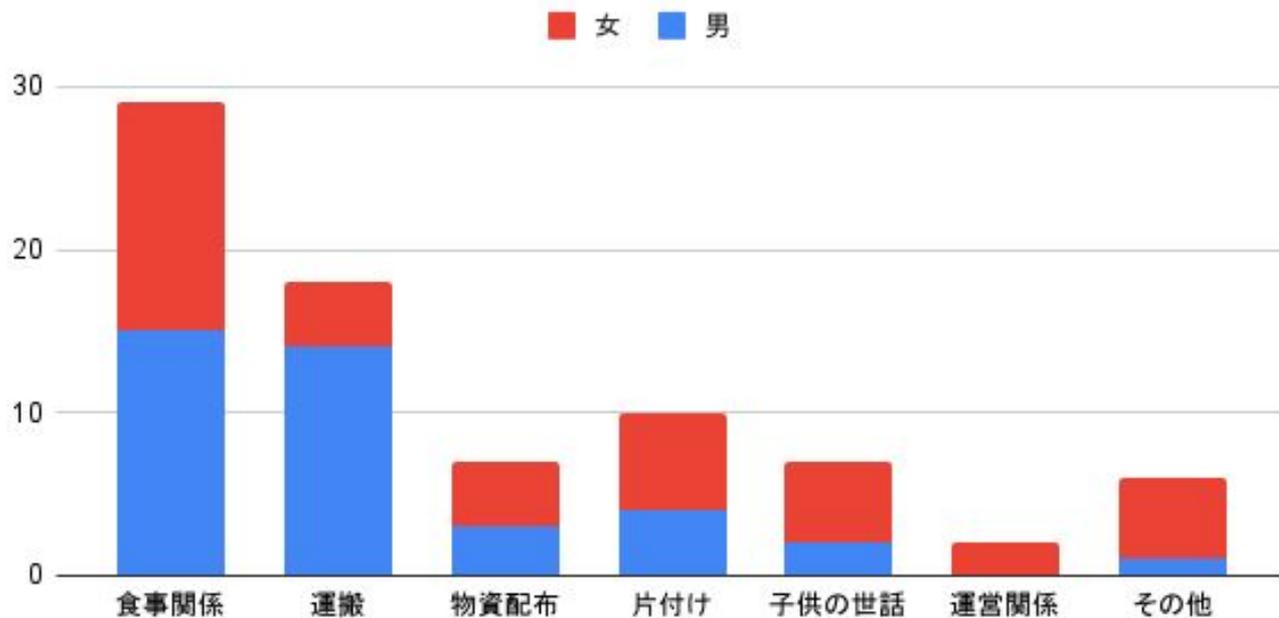
→男女差はなし

## 避難所に避難した人のうち、避難所の手伝いをした人



避難所に避難した高校生は  
**高い割合**で避難所の手伝い  
をしていた。

## Q5(2) 手伝いの内容(複数回答可)



食事の準備や配膳 **多**

→ 力仕事 **男多**  
子守り **女やや多**

## Q6 避難所生活に対して思ったこと(自由記述)

- ・地域の人の温かさを知れた
- ・支援者さんへの感謝
- ・豪華なご飯
- ・楽しかった

・配膳や案内などもっと避難所の手伝いをしたかった

・今まで通りの生活ができなくてつらい

・避難者同士の喧嘩が起きていた

・避難所の運営マニュアルが必要だと感じた

・備えがなく不安だった

## ④まとめ

- ・飯田高校生の約3割が避難所に避難していた。
- ・避難所に避難した高校生の8割以上が、炊き出しの準備や食事の配膳をはじめとする手伝いを行っていた。また避難所に避難していない生徒も手伝いを行っていた。
- ・避難生活に対してネガティブな意見だけでなく、人の温かさを知れたや手伝いができなかったけど手伝いをしたかったなどのポジティブな意見があった。

## ⑤理想の避難所をつくるための提言

「**高校生の力を用いて、地域にあった防災**」を！

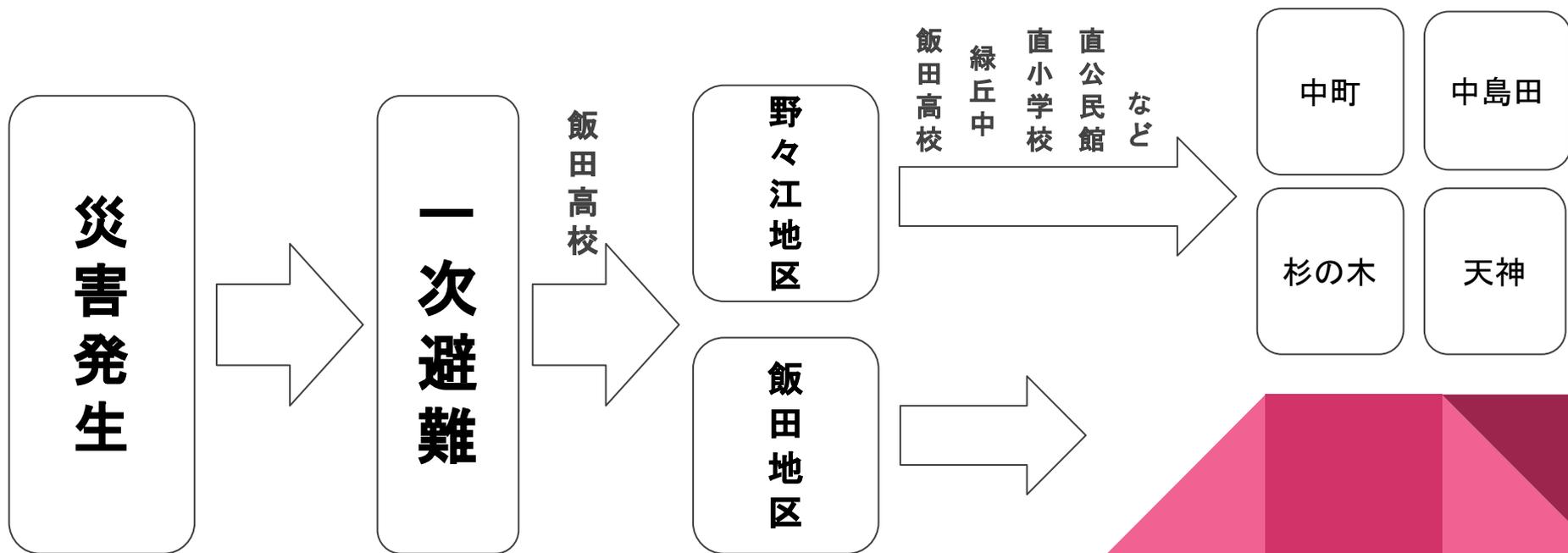
提言その1

**高校生の活動を含んだ避難計画の策定**



## ⑤理想の避難所をつくるための提言

### 提言その2 地区別避難の実現 (例:野々江地区)



ご清聴ありがとうございました。

